

平成31年度から「がん検診」の内容が一部変更になります

■「がん検診」見直しの趣旨

共済組合では、がんの早期発見、早期治療を目的として組合員とその被扶養者を対象に「がん検診」を実施しています。

がん検診につきましては、認知度と皆様の健康意識の向上により受診者数が年々増加していましたが、その一方、共済組合が負担するがん検診費も増加し約2億円に達する状況になりました。このままでは、費用面で受診者増に対応できなくなるため、市民向けがん検診制度並びに組合員及び被扶養者のがん罹患(りかん)状況を参考に、費用対効果を鑑みて検診項目や対象年齢等の見直しを行いました。

がん検診を今後も安定的に実施するために必要な見直しですので、何とぞご理解くださいますようお願いいたします。

■平成31年度の検診期間

平成31年5月1日(水) ～ 平成32年3月31日(日)

■平成31年度の検診項目一覧

組合員とその被扶養者で、次の年齢要件(*1)に該当する方が対象になります。

各検査部位につき、**1年度に1回まで受診可能**です。ただし、乳のマンモグラフィと超音波のみ重複受診が可能です。

費用は肺のCTを除き無料です。(肺のCTのみ、31年度から自己負担6,000円が必要です。)

肺		上部消化管 (食道・胃・十二指腸)					大腸	前立腺	乳 (*2)	子宮	卵巣		
40歳以上		50歳以上					40歳以上	40歳以上	50歳以上	30歳以上	20歳以上	20歳以上	
X線	6CT (自己負担 000円)	(バリウム) X線	経口内視鏡	経口鎮静下 内視鏡	経鼻内視鏡	経鼻鎮静下 内視鏡	A B C 検診	便潜血	P S A 検査	マンモグラフィ	超音波	細胞診 内診	超音波

*1 当該年度末の年齢が基準となります。

*2 乳の受診対象は、女性のみとなります。(マンモグラフィ・超音波ともに)

検診機関等詳細については、4月上旬に共済組合 Web ページに掲載するとともに、別途パンフレット「平成31年度 がん検診のご案内」を職員（共済組合組合員）に配布します。(4月中旬以降)